

機械器具 43 医療用つち
つち 11947010
一般医療機器

オステオトームマレット

【形状・構造及び原理等】

〔形状〕



〔成分〕

ステンレス鋼、他

〔原理〕

本品でオステオトーム（コンデンシング）、又はオステオトーム（サイナス）を槌打して骨孔形成、又は、上顎洞挙上を行う。

【使用目的又は効果】

歯科用インプラントを埋植する骨孔を形成する際に、オステオトーム（コンデンシング）、又はオステオトーム（サイナス）を槌打する槌（つち）である。

【使用方法等】

〔オステオトーム（コンデンシング）を使用して骨孔形成を行う場合〕

1. 埋植するインプラントのサイズを決定し、埋植予定のインプラント長とこれに対応するオステオトーム（コンデンシング）のデプスマーキングを確認しておく。
2. 1.5mm 径ドリル、又は 1.8mm 径ドリルによりインプラント埋植部を穿孔する。このとき骨質を確認する。
3. 1.8-2.5mm のオステオトーム（コンデンシング）を選択する。
4. 形成した骨孔にオステオトーム（コンデンシング）の先端を挿入する。
5. デプスマーキングに達するまでオステオトーム（コンデンシング）の後部を本品で軽く小刻みに槌打し続け、骨孔を拡大し、骨の緻密化を行う。
6. 骨孔からオステオトーム（コンデンシング）を撤去する。
7. 使用するオステオトーム（コンデンシング）の種類を段階的に大きくし、4. ～6. と同様の手順により、埋植するインプラントに対応する径まで骨孔を拡大する。

〔オステオトーム（サイナス）を使用して上顎洞挙上を行う場合〕

1. 埋植するインプラントのサイズを決定し、埋植予定のインプラント長とこれに対応するオステオトーム（サイナス）のデプスマーキングを確認しておく。
2. 1.5mm 径ドリル、又は 1.8mm 径ドリルによりインプラント埋植部を穿孔する。このとき骨質を確認する。また、穿孔時にはデンタルX線写真等で骨孔が上顎洞底に到達していないことを確認する。
3. 1.8-2.5mm のオステオトーム（サイナス）を選択する。
4. 形成した骨孔にオステオトーム（サイナス）の先端を挿入する。
5. オステオトーム（サイナス）の後部を本品で軽く小刻みに槌打して骨孔を拡大し、骨の緻密化を行う。
6. オステオトーム（サイナス）のコンケーブ状の先端部の凸部を上顎洞底部の骨にあてて、本品で小刻みに槌打を行い、骨折

させる。

7. 骨折が確認されたら骨孔から一旦オステオトーム（サイナス）を撤去し、オステオトーム（サイナス）の種類を段階的に大きくしながら 4) ～ 5) と同様の手順により埋植するインプラントに対応する径まで骨孔を拡大する。
8. 必要に応じて骨孔に骨補填材や自家骨等を適量充填する。
9. オステオトーム（サイナス）を再び骨孔に挿入し、歯槽骨頂がデプスマーキングに達するまで本品で軽く小刻みにオステオトーム（サイナス）を槌打して上顎洞底の挙上を行う。
10. X 線写真等で上顎洞底の挙上を確認する。

【使用上の注意】*

〔使用注意〕

個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するにあたり既に注意されていると考えられている事項は遵守すること。
（注意事項の内容例）

平成 26 年 10 月 31 日 事務連絡「医療機器の添付文書の記載要領に関する Q&A について」別添 1

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者：白水貿易株式会社

電話 番 号：06-6396-4400

F A X 番 号：06-6396-4457

ホームページ：<https://www.hakusui-trading.co.jp/>

製 造 国：アメリカ合衆国

製 造 業 者：Keystone Dental, Inc.

取扱説明書を必ずご参照ください